

被害防除計画書 記載例

転用事業者（施工業者）名： ○ ○ ○ ○

項 目	対 応
転用地からの土砂の流出，たい積，崩壊に対する防除計画について	（記載例） 申請地と隣接地の境界部分には、コンクリート擁壁を設置し、盛り土部分の崩壊により、隣接地へ土砂が流出しないよう留意します。 （別紙 土地利用計画図のとおり）
雨水排水・生活排水について	（記載例） 申請地への雨水は、擁壁内周に排水路（○○cm×○○cm）及び沈殿柵（○○cm×○○cm）を設け、既存排水路に接続します。 申請地の土砂は沈殿柵（○○cm×○○cm）に流入するようにし、隣接地及び水路に直接流入しないよう留意します。 生活雑排水については、公共下水道（又は合併処理槽）に接続し、直接既存の排水路に流入しないよう留意します。 （別紙 土地利用計画図のとおり）
近 傍 農 地 の 日 照・通風について	（記載例） 予定建築物は木造2階建てで全高6 m程度のものです。北側に隣接農地がありますが、建築物は境界から4 m離れた位置に建築し、北側農地の日照・通風に支障が極力ないよう留意します。 （別紙 施設配置図のとおり）
その他 （ガス，湧水，粉じん，捨て石，鉍煙等により影響を及ぼす恐れがある場合）	（記載例） 予定建築物は木材加工場であり、操業時にオガクズの飛散が予想されますが、密閉構造のオガクズ一時保管施設を設置し、周辺に飛散することのないよう留意します。 （別紙 施設配置図のとおり）